



**WorkWithPlus**

## リリースノート

バージョン:	9.1
更新日:	2017 年 2 月 14 日
互換性:	GeneXus X Evolution 2 U4 以降 GeneXus X Evolution 3 U4 以降



## 目次

<b>新機能</b> .....	<b>6</b>
ウィザードの生成.....	6
新しいフィルタタイプ :: 複数選択フィルタ .....	12
新しいオブジェクトタイプ :: Prompt Multiple .....	14
グリッドのタイトルフィルタの [Allow Multiple Selection] .....	15
トランザクション構造からの項目属性の削除.....	17
Transaction テンプレートに基づいたスタンドアロン Web パネルの作成 (Selection、View など).....	19
[Filter Multiple Prompt Image] プロパティ .....	23
[Filter multiple button caption (Filtering)] プロパティ .....	23
CSV (コンマ区切り値) へのエクスポート.....	24
[Free style grid] ノードの [FS Grid Columns] プロパティ .....	26
各自動条件の [Include In Data Selector] プロパティ .....	27
WWP Configuration → [Objects] ノードの新しいプロパティ .....	27
一致する項目属性ごとの「イベントブロック」の追加 (Transaction テンプレート) .....	28
[すべての WorkWithPlus パターンインスタンスの適用] のステータス.....	28
テンプレートで使用する新しいタグ .....	29
Export Report のカスタム printblock.....	31
<b>修正済みの問題</b> .....	<b>32</b>
<b>WorkWithPlus 9.1.1</b> .....	<b>32</b>
Standard Action (Search) と動的フィルタ (Smooth) .....	32
<b>WorkWithPlus 9.1.3</b> .....	<b>32</b>
タイトルフィルタの矢印.....	32
<b>WorkWithPlus 9.1.4</b> .....	<b>33</b>
日本語環境のユーザーインターフェースの問題 .....	33



<b>WorkWithPlus 9.1.5</b> .....	<b>33</b>
日本語環境のユーザーインターフェースの問題 .....	33
<b>WorkWithPlus 9.1.6</b> .....	<b>33</b>
Web コンポーネントでの並べ替えの問題 .....	33
<b>WorkWithPlus 9.1.7</b> .....	<b>34</b>
パネルのグループに関する問題 .....	34
<b>WorkWithPlus 9.1.8</b> .....	<b>34</b>
FreeStyleGrid の問題 .....	34
スタンドアロンの Selection テンプレートにおけるグリッド編集の問題.....	34
セキュリティオブジェクトの更新の問題.....	34
<b>WorkWithPlus 9.1.9</b> .....	<b>35</b>
GeneXus Salto Beta 3 に対応.....	35
<b>WorkWithPlus 9.1.10</b> .....	<b>35</b>
GeneXus X Ev3 U8 以降のバージョンでの性能の改善 .....	35
[Is Required Error Msg]プロパティ .....	35
ステップのイベントブロックにコードが追加されない .....	35
ウィザード Web パネルに紐づくテーマをステップ Web コンポーネントに割り当てられない .....	36
Module 内にウィザードを作成する際の問題.....	36
トランザクション構造からの外部キー項目属性の削除 .....	36
トランザクション構造の第 2 レベルからの項目属性の削除 .....	36
ステップ Web コンポーネントのコレクションではない SDT 変数でのエラー .....	37
<b>WorkWithPlus 9.1.11</b> .....	<b>37</b>
インスタンスの更新エラー .....	37
タイトルフィルタでの Enter キーの入力 .....	37
Dvelop Bootstrap 確認用パネルの[Text Type] プロパティ .....	38
高度なセキュリティと非レスポンシブテーマ (GeneXus X Ev3 および GeneXus15).....	38



テンプレートで使用する新しいタグ .....	38
View タブの追加時のエラー .....	38
<b>WorkWithPlus 9.1.12 .....</b>	<b>39</b>
タイトルフィルタの Enum Values.....	39
<b>WorkWithPlus 9.1.13 .....</b>	<b>39</b>
プロンプトのインスタンスの更新 .....	39
<b>WorkWithPlus 9.1.14 .....</b>	<b>39</b>
グリッドおよび条件付きの Web パネルが常に保存される .....	39
[Include in Export CSV] プロパティ.....	39
推論された項目属性のタイトルフィルタ.....	40
<b>WorkWithPlus 9.1.15 .....</b>	<b>40</b>
GAM の複数選択フィルタ .....	40
GXserver の問題.....	40
<b>WorkWithPlus 9.1.16 .....</b>	<b>41</b>
AuditTransaction のサンプルコード .....	41
ユーザーコントロールのトランザクション.....	41
<b>WorkWithPlus 9.1.17 .....</b>	<b>41</b>
タイトルフィルタのツールチップのトランスレーション .....	41
WebPanel テンプレートの SDT コレクション変数 .....	41
<b>WorkWithPlus 9.1.18 .....</b>	<b>42</b>
パラメーターのある Data Provider に基づく変数を使用したグリッドの問題.....	42
日本語、スペイン語、ポルトガル語に翻訳されていなかった Labels ノードのプロパティ .....	42
<b>WorkWithPlus 9.1.19 .....</b>	<b>43</b>
Optimization Number プロパティ .....	43
<b>WorkWithPlus 9.1.20 .....</b>	<b>44</b>
ウィザードテンプレートでの変数の定義の問題 .....	44



---

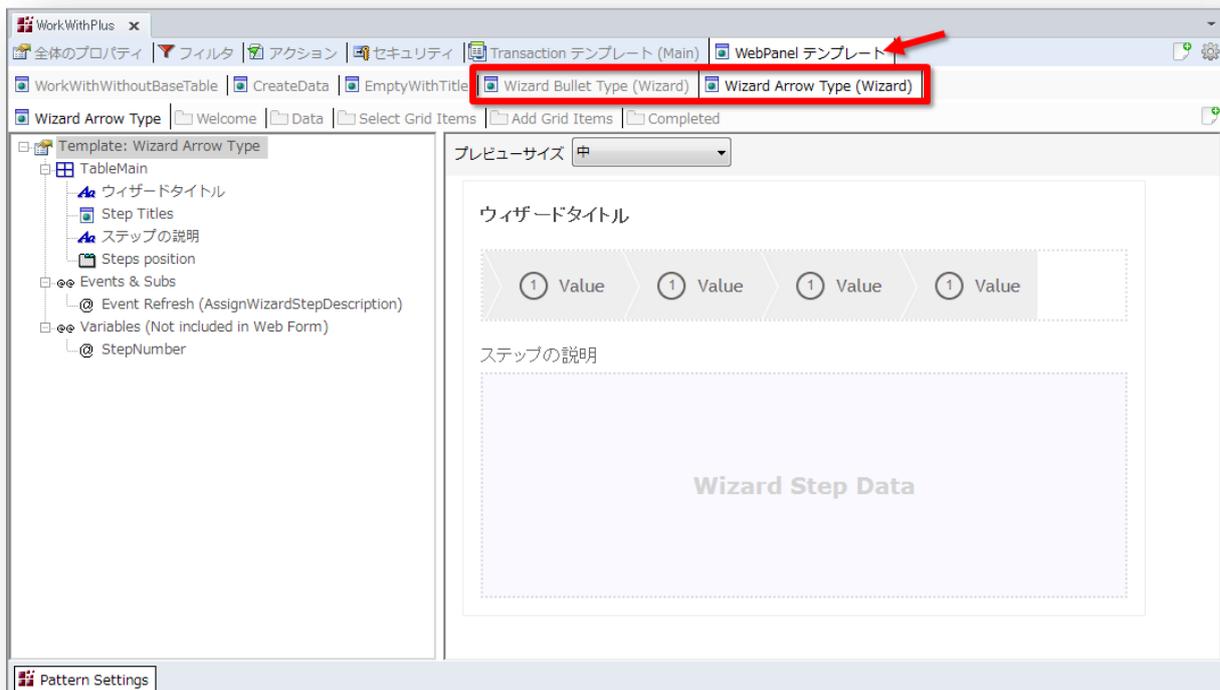
ウィザードテンプレートでの「インスタンスの更新」の問題.....	44
<b>WorkWithPlus 9.1.21 .....</b>	<b>44</b>
固定フィルタ使用時のトランスレーションの問題 .....	44
<b>WorkWithPlus 9.1.22 .....</b>	<b>44</b>
フローズンバージョンに戻る際の問題.....	44

## 新機能

### ウィザードの生成

WorkWithPlus でウィザードを作成する機能が追加されました。この機能を実行するために、ウィザードという名前の新しい Web パネルテンプレートが追加されています。

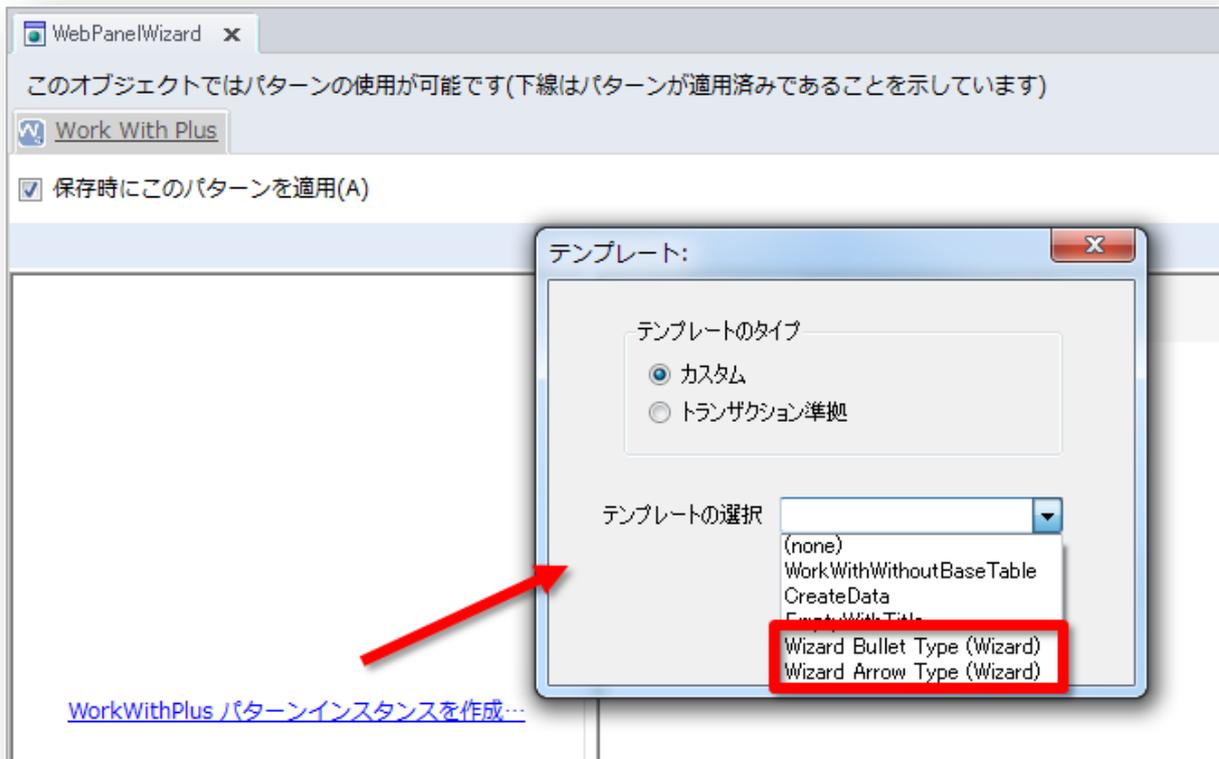
新しいバージョンでは、WWP Configuration → [WebPanel テンプレート] に 2つのウィザードテンプレートが既定で表示されます (以前のバージョンから新しいバージョンにアップグレードした場合は、オブジェクトにパターンを適用すると自動的にインポートされます)。



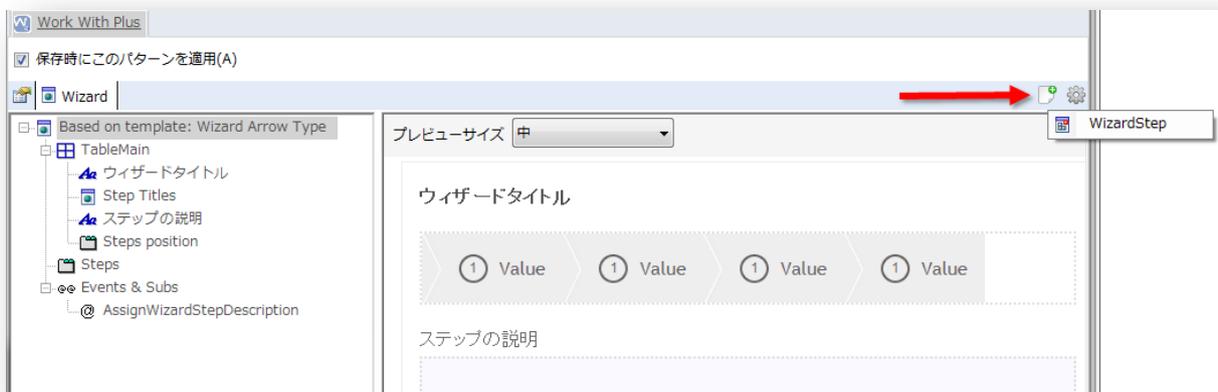
「ウィザードテンプレート」は何個でも作成できます。既定のウィザードテンプレートを編集することもできます。それぞれの「ウィザードテンプレート」には、ステップテンプレートが含まれています。これは、ウィザードの各ステップを作成するために Web パネルで選択していきます。

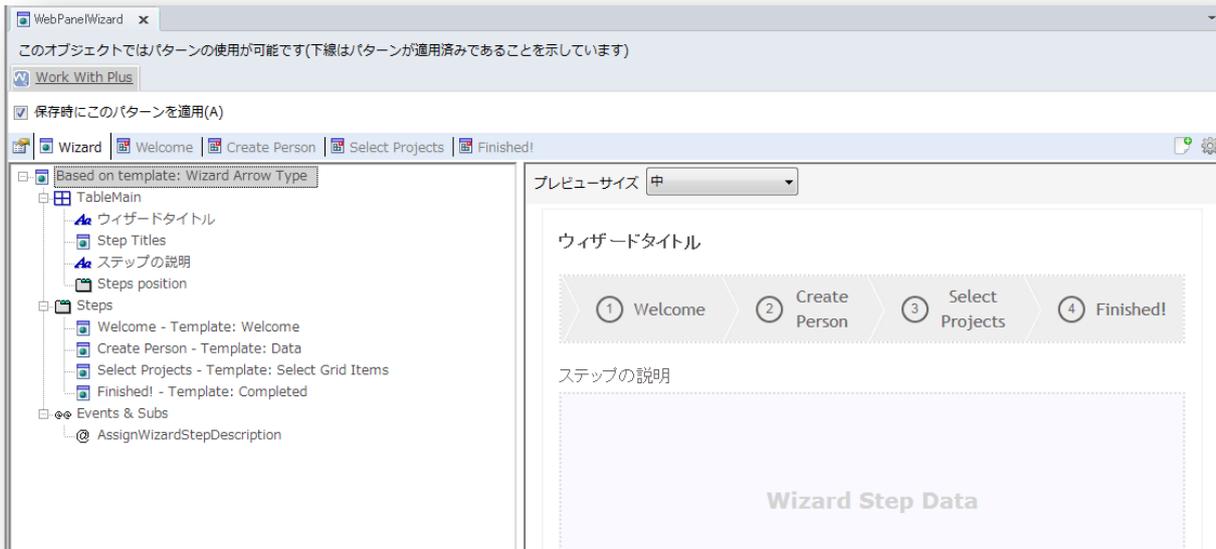


次の図のように、新しい Web パネルを作成します。いずれかのウィザードテンプレートを選択します：

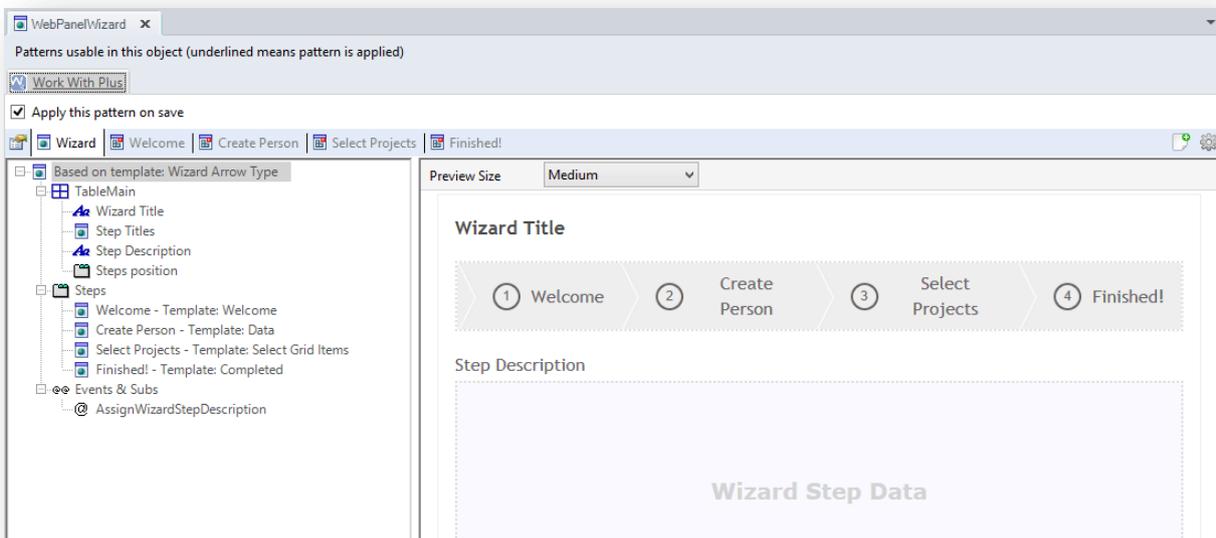


「ウィザードテンプレート」を選択した後は、必要な数のウィザードステップを作成する必要があります。これらのステップは「ステップテンプレート」に基づいて作成することができます：





いずれかのテンプレートを選択したら、カスタマイズを行い、続けて次のステップを追加します。ステップの追加が完了したら、Web パネルを保存してパターンを適用します:





実行時に次のような Web パネルが表示されます:

**DVELOP**  
SOFTWARE SOLUTIONS

ホーム メニューオプション 2 メニューオプション 3 メニューオプション 4 Developer Menu

**Action**

Menu title

- Shortcut 1
- Shortcut 2
- Shortcut 3
- Shortcut 4
- Shortcut 5

**New Person with Projects**

① Welcome ② Create Person ③ Select Projects ④ Finished!

Step 3/4 :: Select the Projects to assign to the new person

<input type="checkbox"/>	Project Id	Project Status	Project Description	Project Estimated Finish Date
<input type="checkbox"/>	1	Started	Projecto 1	01/01/01
<input type="checkbox"/>	2	Finished	BPS	01/01/92

前へ 次へ

**DVELOP**  
SOFTWARE SOLUTIONS

ホーム メニューオプション 2 メニューオプション 3 メニューオプション 4 Developer Menu

**Action**

Menu title

- Shortcut 1
- Shortcut 2
- Shortcut 3
- Shortcut 4
- Shortcut 5

**New Person with Projects**

① Welcome ② Create Person ③ Select Projects ④ Finished!

完了

ウィザードが完了しました！  
お疲れ様でした！ウィザードは問題なく完了しました。



ウィザードテンプレートに基づいて作成されたウィザードの例：「Wizard Bullet Type」の場合

ホーム    [メニューオプション 2](#)    [メニューオプション 3](#)    [メニューオプション 4](#)    [Developer Menu](#)

**Action**

Menu title

- Shortcut 1
- Shortcut 2
- Shortcut 3
- Shortcut 4
- Shortcut 5

### New Person with Projects

Step 2/4 :: Create Person

詳細情報

Person Id

Last Name

First Name

Birth Date

Cell Number

Gender

ホーム    [メニューオプション 2](#)    [メニューオプション 3](#)    [メニューオプション 4](#)    [Developer Menu](#)

**Action**

Menu title

- Shortcut 1
- Shortcut 2
- Shortcut 3
- Shortcut 4
- Shortcut 5

### New Person with Projects

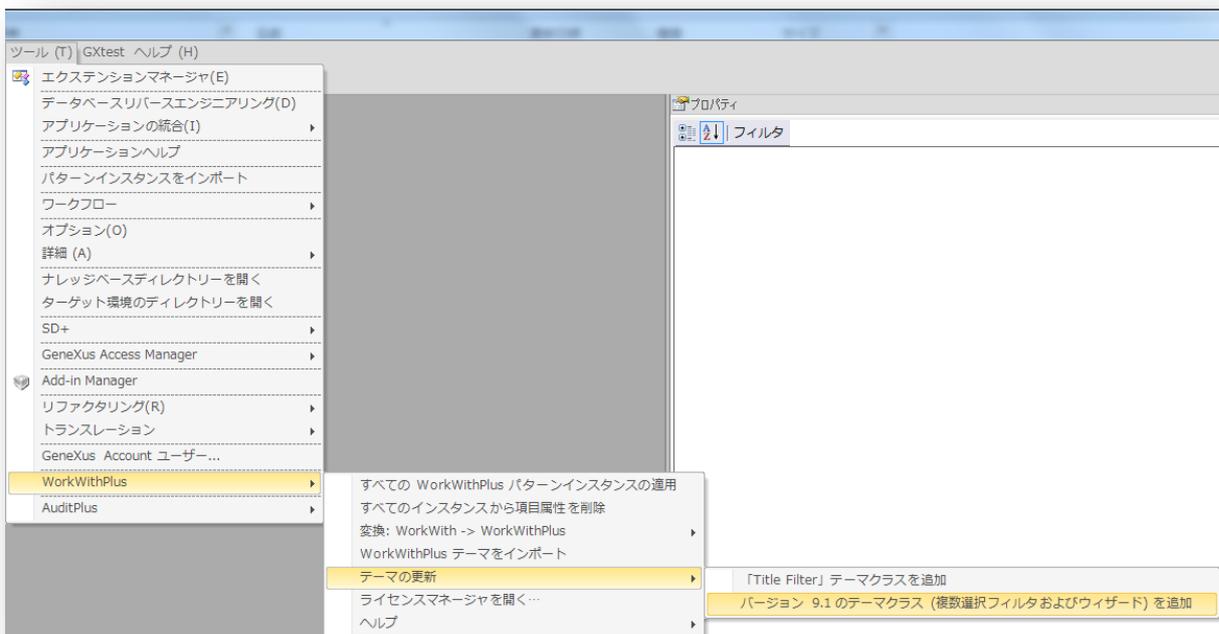
Step 3/4 :: Select the Projects to assign to the new person

<input type="checkbox"/>	Project Id	Project Status	Project Description	Project Estimated Finish Date
<input type="checkbox"/>	1	Started	Projecto 1	01/01/01
<input type="checkbox"/>	2	Finished	BPS	01/01/92



ウィザードの詳細（動作の仕組み、各ステップ/最終ステップ/プロセスの検証の設定方法など）については、次のオンラインヘルプを参照してください：[「ウィザードの生成」](#)

**重要:** 以前のバージョンの WorkWithPlus で WorkWithPlus テーマをインポートした場合は、新しいバージョンのパターンを適用すると、必要なテーマクラスが自動的にインポートされます。ただし、複数のテーマに適用する場合や、インポートされていないテーマを使用する場合は、バージョン 9.1 に関連するテーマクラスを最初にインポートしておく必要があります（その場合は、[ツール] → [WorkWithPlus] → [テーマの更新] → [バージョン 9.1 のテーマクラス (複数選択フィルタおよびウィザード) を追加] を選択します)。





## 新しいフィルタタイプ :: 複数選択フィルタ

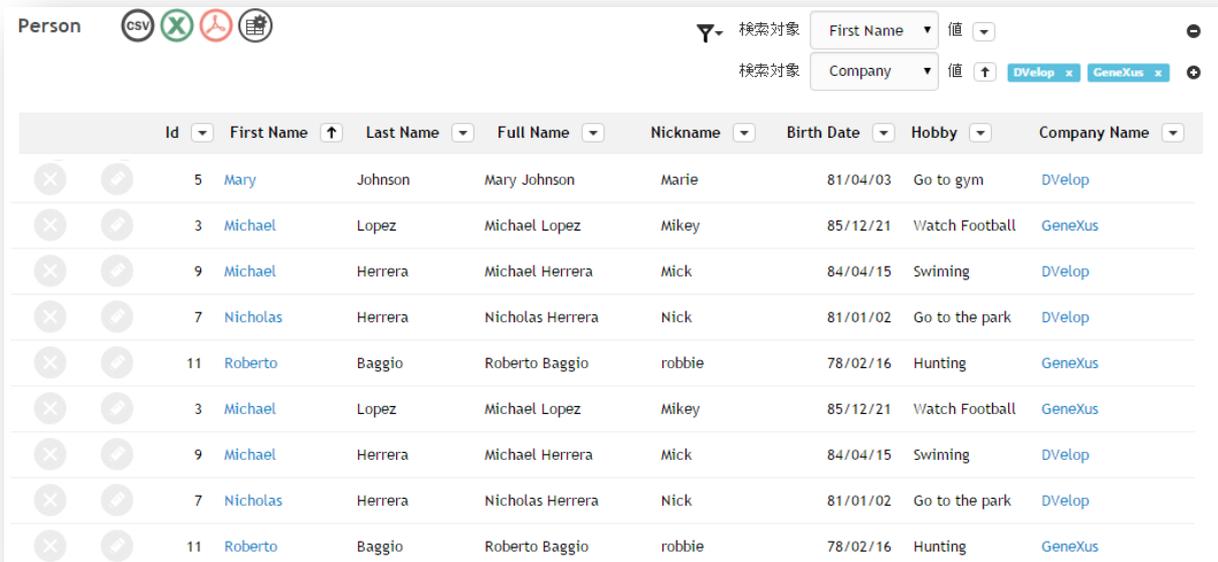
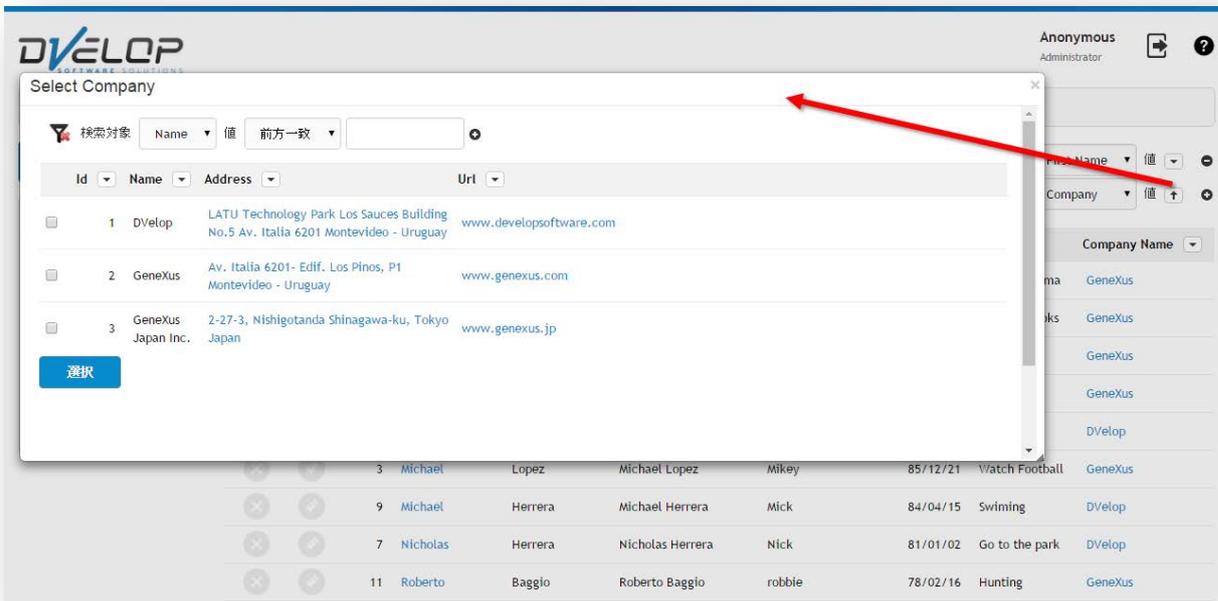
「複数選択フィルタ」という名前の新しいフィルタタイプが追加されました。このフィルタを使用すると、エンドユーザーはリストまたはプロンプトから複数のアイテムを選択することができます。複数選択フィルタを 1 つ追加するには、テーブルまたは動的フィルタを右クリックし、[FilterAttributeMultiple] を選択します。

[Type] プロパティでは、「複数選択フィルタ」を [Prompt] にするか [DropDownSelector] にするかを定義します。また、このタイプに合わせて特定のプロパティもカスタマイズする必要があります。

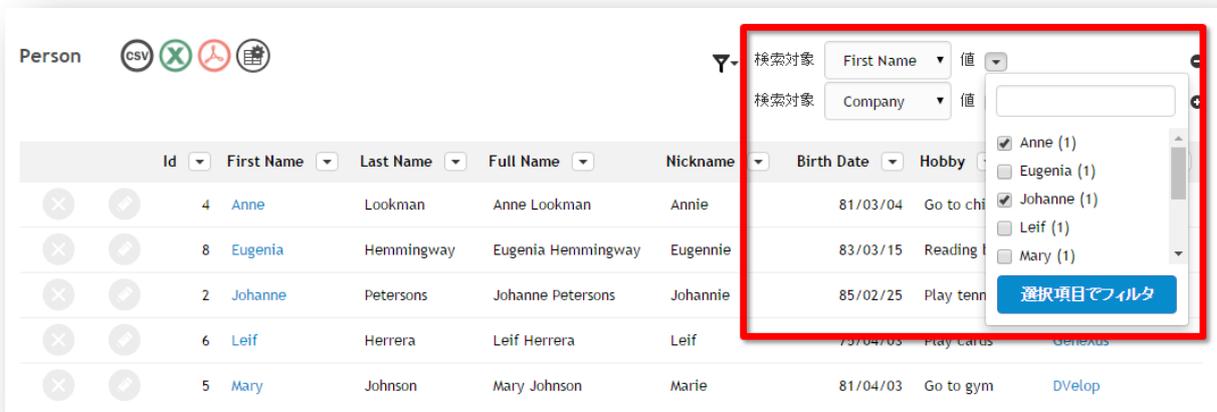
これらのフィルタは、標準フィルタ、固定フィルタ、または動的フィルタとして追加できます。



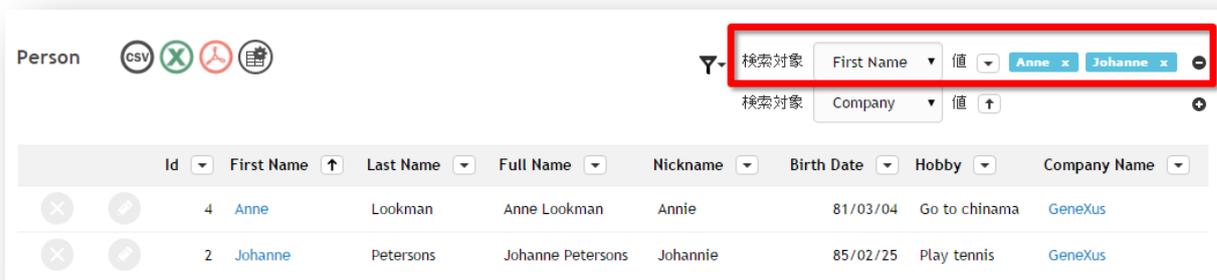
Prompt タイプの複数選択フィルタの例



## DropDownSelector タイプの複数選択フィルタの例



Id	First Name	Last Name	Full Name	Nickname	Birth Date	Hobby
4	Anne	Lookman	Anne Lookman	Annie	81/03/04	Go to chi
8	Eugenia	Hemmingway	Eugenia Hemmingway	Eugennie	83/03/15	Reading l
2	Johanne	Petersons	Johanne Petersons	Johannie	85/02/25	Play tenn
6	Leif	Herrera	Leif Herrera	Leif	73/04/03	Play cards
5	Mary	Johnson	Mary Johnson	Marie	81/04/03	Go to gym

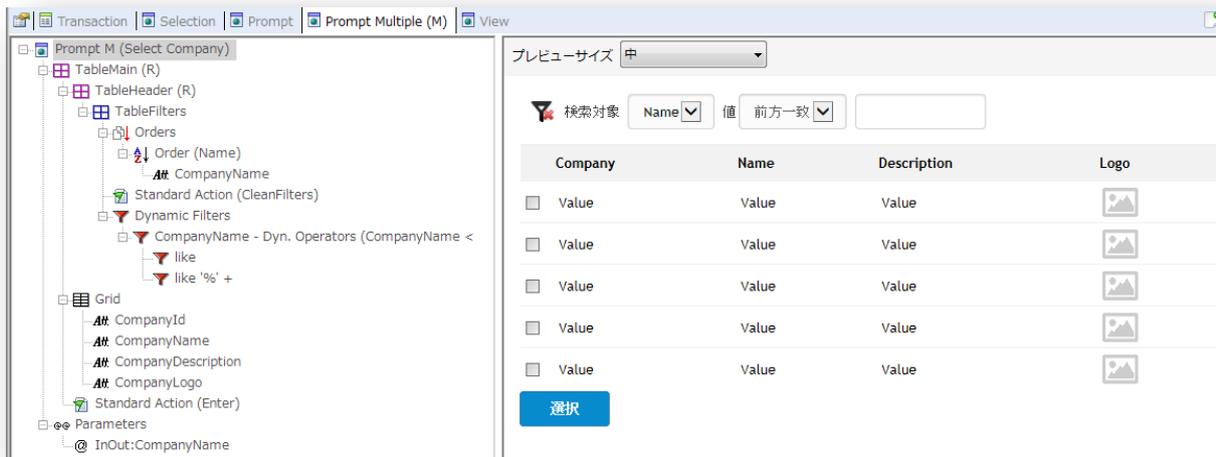


Id	First Name	Last Name	Full Name	Nickname	Birth Date	Hobby	Company Name
4	Anne	Lookman	Anne Lookman	Annie	81/03/04	Go to chinama	GeneXus
2	Johanne	Petersons	Johanne Petersons	Johannie	85/02/25	Play tennis	GeneXus

複数選択フィルタのプロパティとカスタマイズの詳細については、次のリンクを参照してください: [「Filter」](#)

## 新しいオブジェクトタイプ :: Prompt Multiple

「Prompt Multiple」という名前の新しいオブジェクトタイプが追加されました。このプロンプトの用途は、複数のアイテムを選択することです。そのため、このプロンプトはグリッドの各アイテムの横にチェックボックスが付いており、Standard Action (Enter) が含まれています。



エンドユーザーがグリッドの複数のアイテムに基づいて検索を行う必要がある場合は、複数選択フィルタでこのプロンプトを使用できます（たとえば、Person の Selection オブジェクトに Company の複数選択フィルタがある場合は、このプロンプトを複数選択フィルタに関連付けることで、エンドユーザーは Company A、B、C の Person を同時に表示できるようになります）。

Prompt Multiple の詳細については、次のオンラインヘルプを参照してください：

[「Prompt」](#)

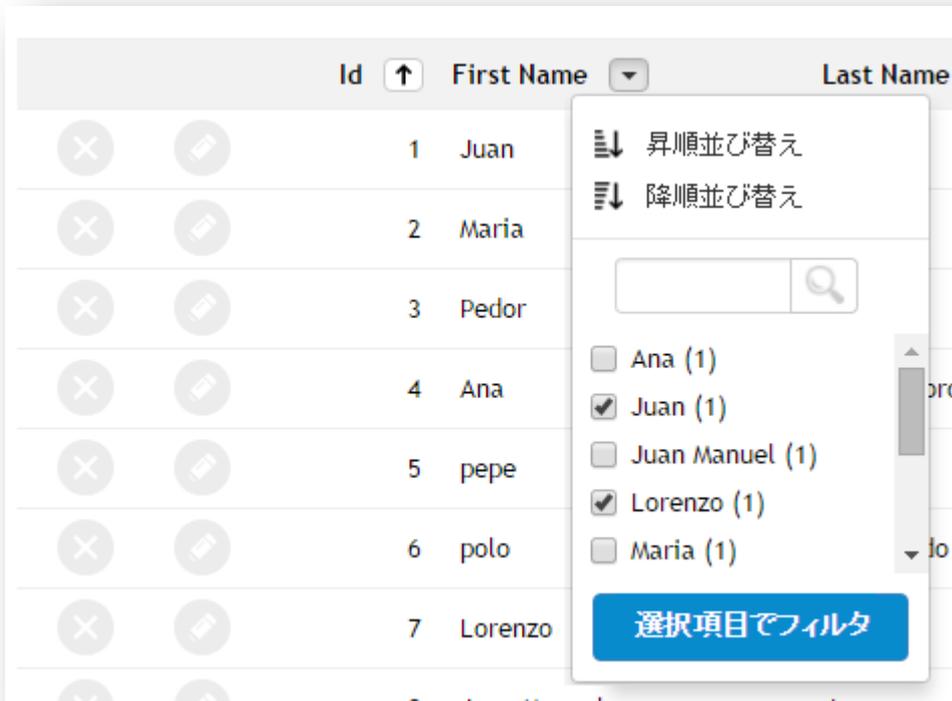
## グリッドのタイトルフィルタの [Allow Multiple Selection]

グリッドのタイトルフィルタに「Allow Multiple Selection」という名前の新しいプロパティが追加されました。このプロパティは、グリッドのタイトルに関連付けられているフィルタに、リストから複数の項目を選択するためのオプションを含めるかどうかを指定します。このプロパティは、同じノード内の [Data List] プロパティの値が [Dynamic] または [Fixed Values] の場合にのみ有効になります。

このプロパティの既定値は、WWP Configuration → [フィルタ] でフィルタの種類ごとに設定できます。また、グリッドオブジェクト内の項目属性および変数ノードで特定の値を設定することもできます。



[Allow Multiple Selection] プロパティを [True] に設定した例



## [Allow Multiple Selection] プロパティを [False] に設定した例

	Id ↑	First Name ↓	Last Name ↓	Nick Name ↓
	1	Juan	Gomez	
	2	Maria	Techera	
	3	Pedor	lopez	
	4	ana	Gomensoro	
	5	pepe	silveira	
	6	polo	Lerimindo	

昇順並び替え

降順並び替え

Alvarez (1)

Gomensoro (1)

Gomez (1)

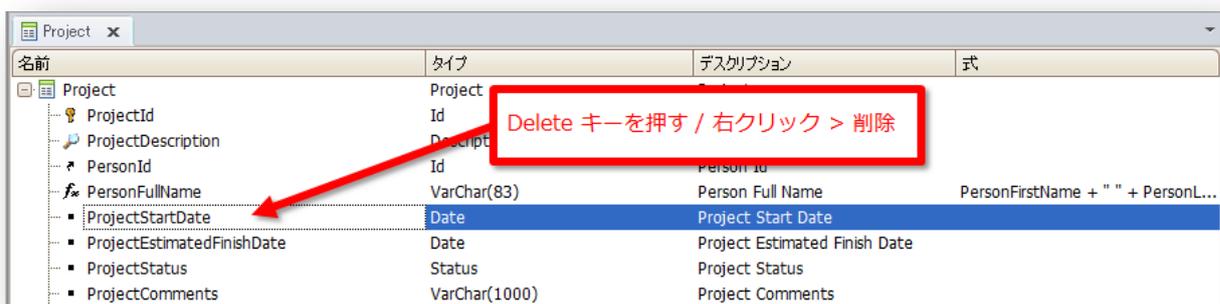
Lamas (1)

Lerimindo (1)

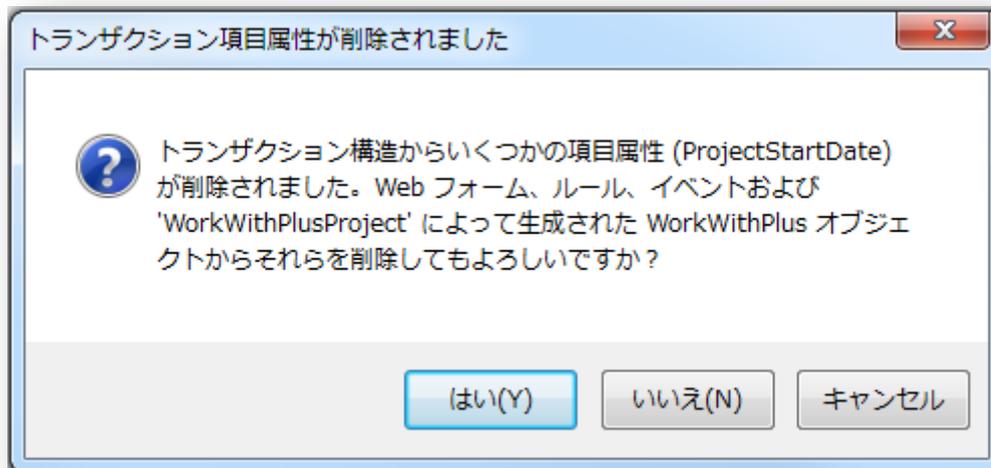
## トランザクション構造からの項目属性の削除

構造から直接項目属性を削除する機能が追加されました。したがって、最初にトランザクションインスタンスから項目属性を削除して保存する必要はなくなりました。

トランザクション構造を開き、WorkWithPlus を使用していない場合と同じように項目属性を削除することができます：



変更を保存しようとする時、次のメッセージが表示されます：



[はい] をクリックすると、当該インスタンス内のすべてのオブジェクトから項目属性が削除されます。

その項目属性を参照しているほかのインスタンスでは、当該項目属性は自動的に削除されない点に注意してください。したがって、(このトランザクションはほかのトランザクションと関連しているため) 項目属性がほかのインスタンスによって参照されている場合は、そのトランザクション上でインスタンスを更新して項目属性を削除する必要があります (または、ほかのすべてのインスタンスから項目属性が削除されるように、Transaction テンプレートで [インスタンスの更新] を実行します)。ほかの項目属性がナレッジベースに存在しない場合は、[ツール] → [WorkWithPlus] → [すべてのインスタンスから項目属性を削除] を選択するという方法もあります。

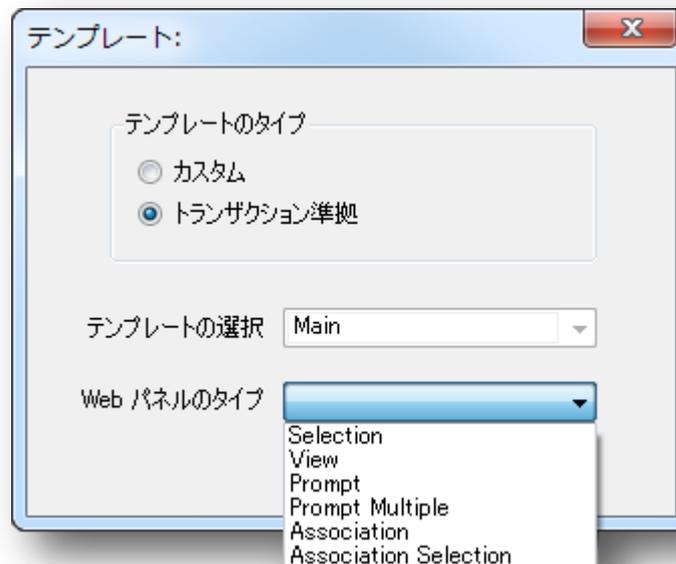


## Transaction テンプレートに基づいたスタンドアロン Web パネルの作成 (Selection、View など)

トランザクションに関連付けられているオブジェクトに基づいてスタンドアロン Web パネルを作成する機能が追加されました。これを実行するには、新しい Web パネルを作成して保存し、[Patterns] を開いてリンクをクリックする必要があります (テンプレートに基づいて独立した Web パネルを作成する場合と同様):

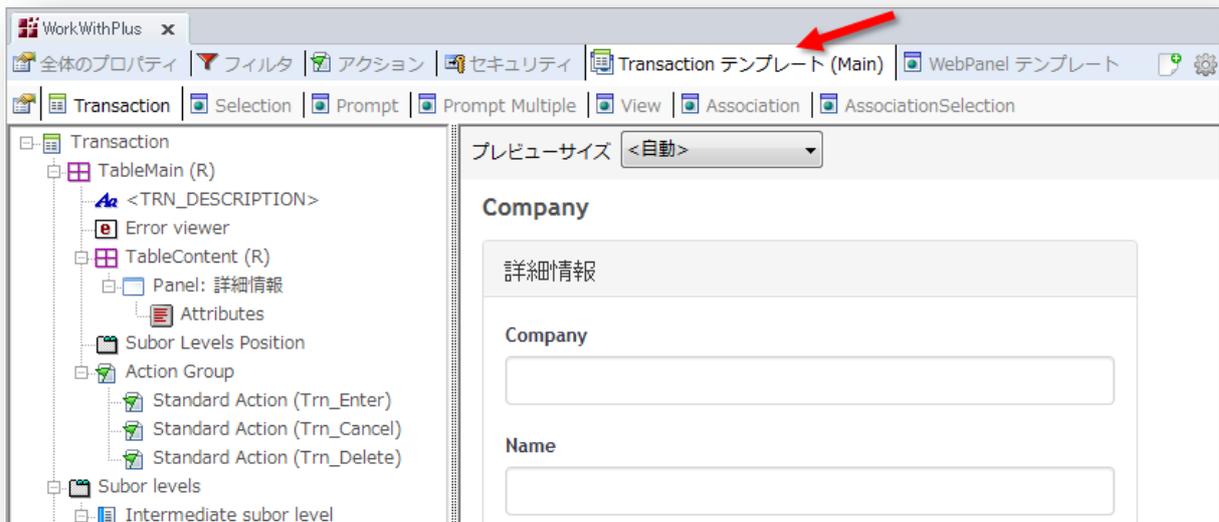


リンクをクリックすると、次のようなフォームが表示されます：

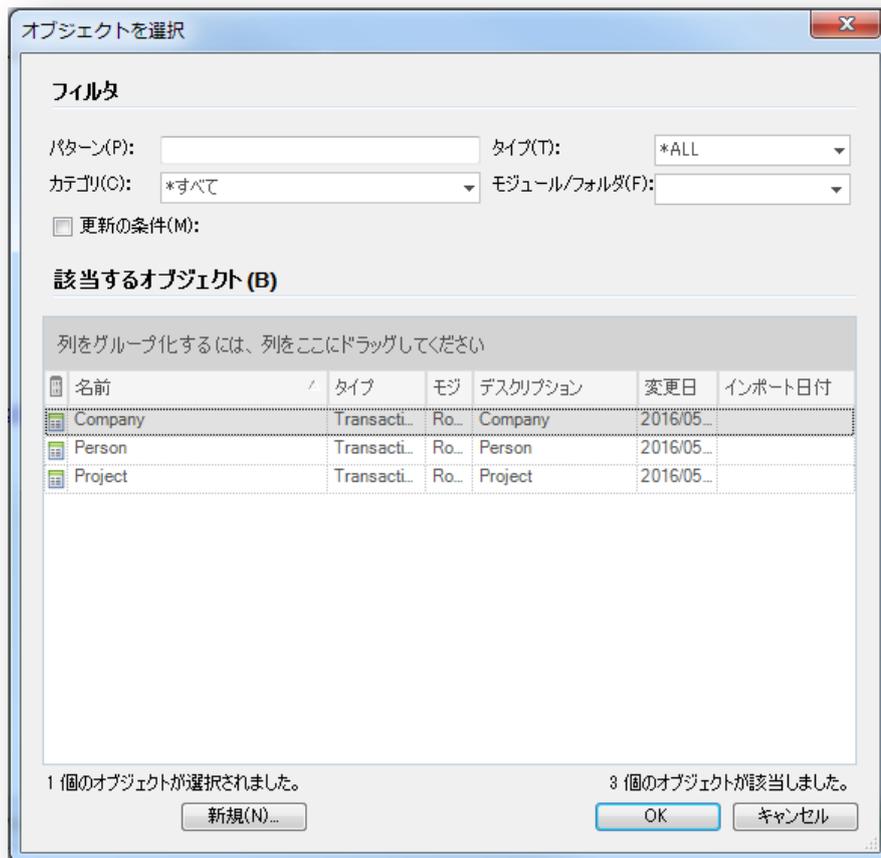


テンプレートのタイプには次のいずれかを選択できます：

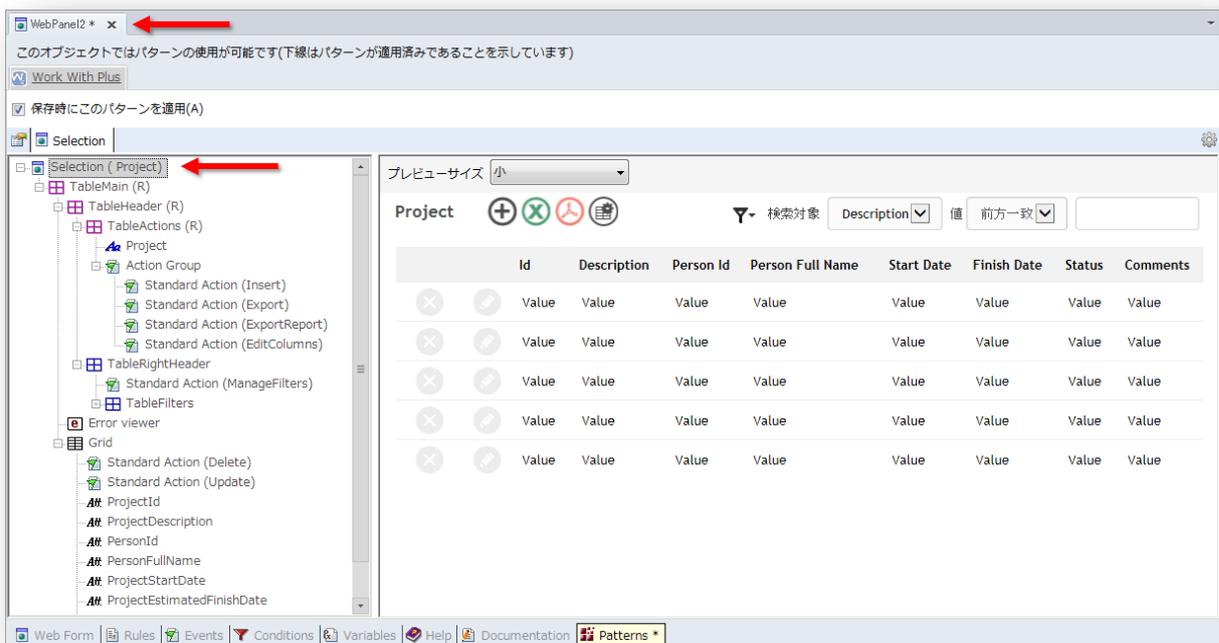
- [カスタム]: WWP Configuration → [WebPanel テンプレート] で定義したもののの中から Web パネルテンプレートを選択できます (以前のバージョンの WorkWithPlus と同様)。
- [トランザクション準拠]: コンボボックスが 2 つ表示されます。1 つ目のコンボボックスでは、Web パネル作成のベースとなるトランザクションテンプレートを選択します。ほとんどの場合、WorkWithPlus に既定で含まれているトランザクションテンプレートのみ表示されます。次の画像のように、トランザクションテンプレートは 1 つだけというのが一般的なためです：



トランザクションテンプレートを選択したら、そのテンプレートに基づいてインスタンスが作成されるように、Web パネルで生成するオブジェクトの種類 (Selection、Prompt など) を選択する必要があります。その後、[選択] をクリックします。最後に、この Web パネルで使用するトランザクションを選択し、[OK] をクリックします：



この例では Project トランザクションを選択しています:

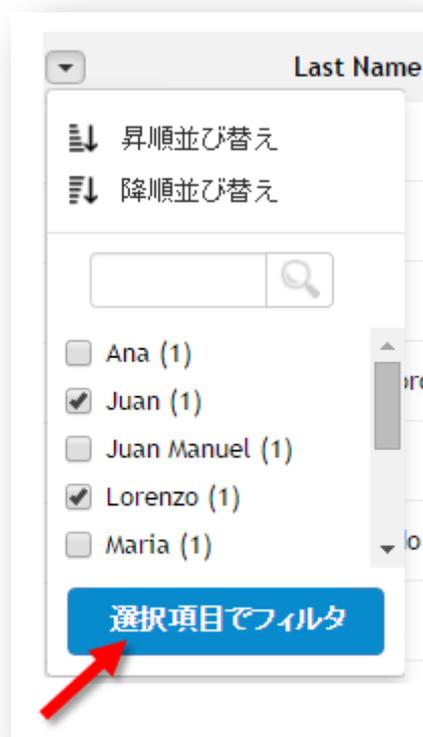


## [Filter Multiple Prompt Image] プロパティ

WWP Configuration → [Template] ノードに [Filter Multiple Prompt Image] という名前の新しいプロパティが追加されました。このプロパティは、Prompt タイプの複数選択フィルタの横に割り当てる画像を指定します。

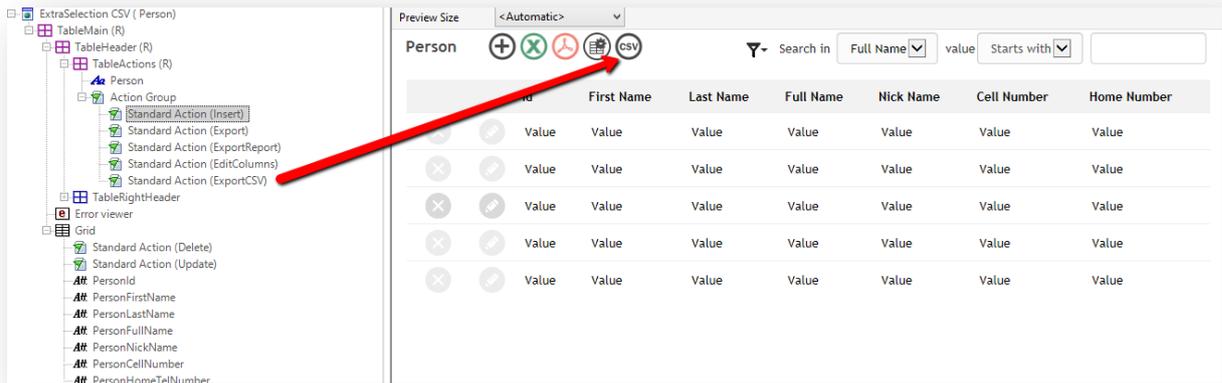
## [Filter multiple button caption (Filtering)] プロパティ

WWP Configuration → [Labels] ノードに [Filter multiple button caption (Filtering)] という名前の新しいプロパティが追加されました。このプロパティは、複数選択フィルタで選択されたアイテムでフィルタリングを行うボタンに割り当てるキャプションを指定します:

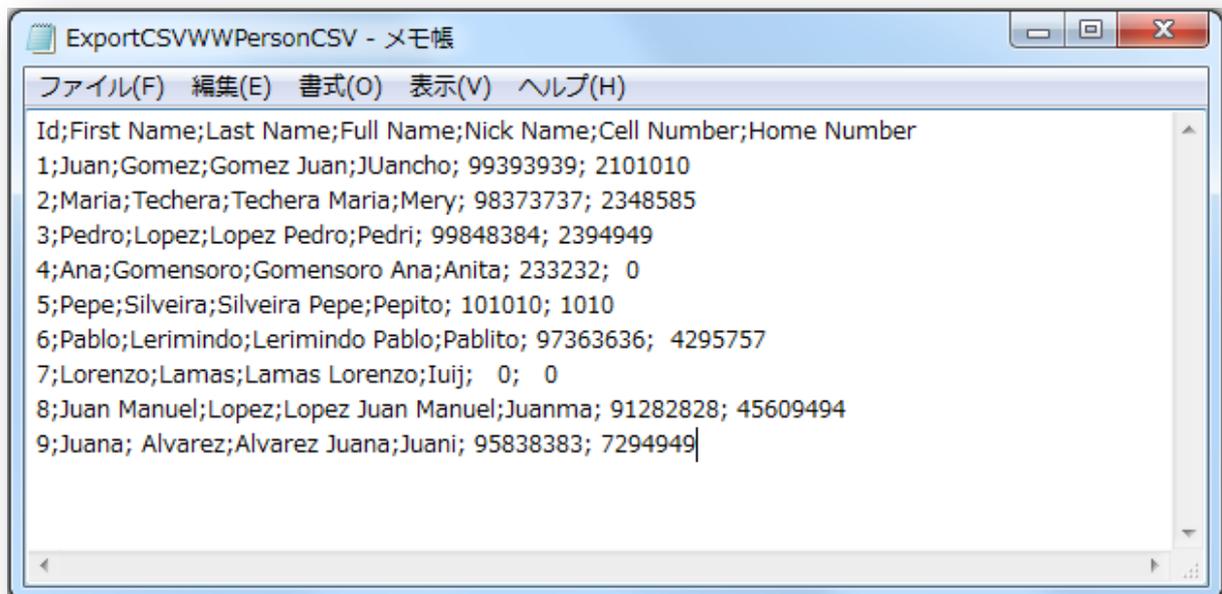


## CSV (コンマ区切り値) へのエクスポート

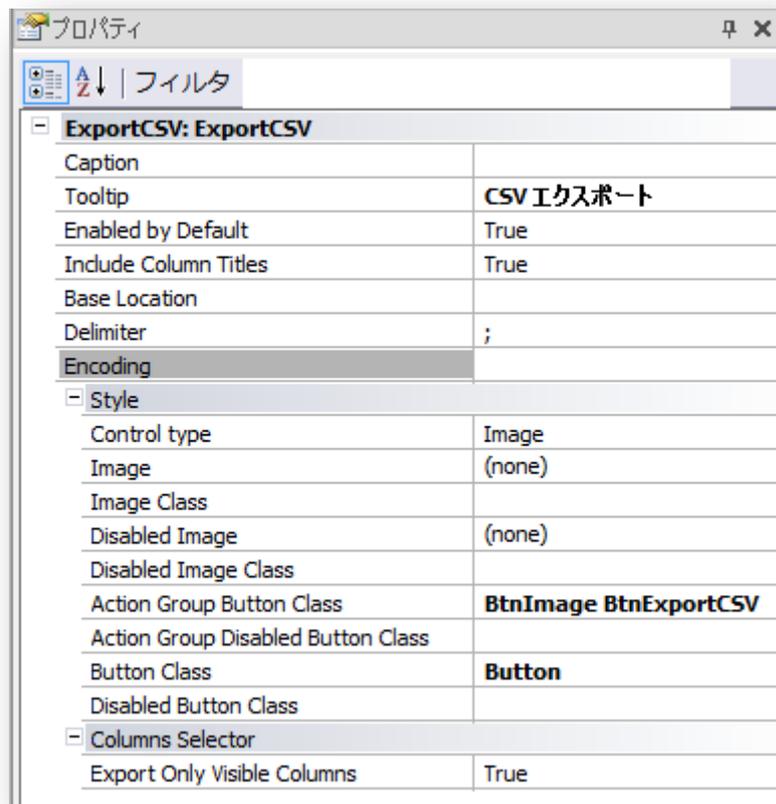
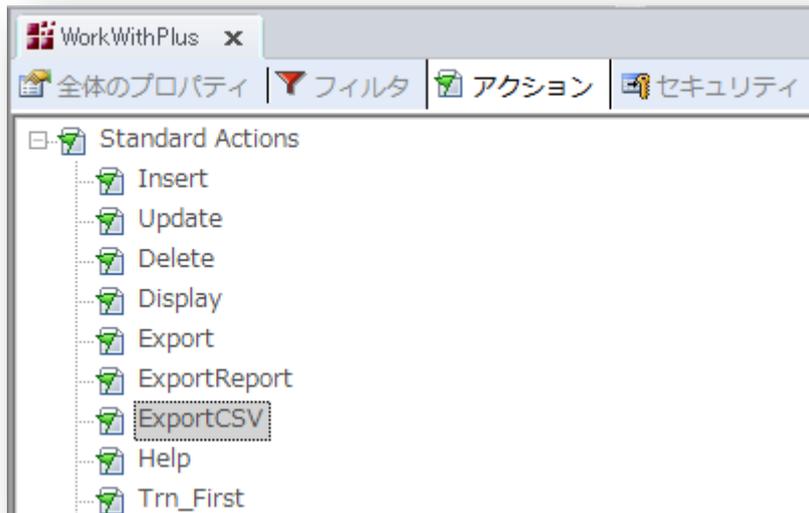
グリッドレコードを CSV (コンマ区切り値) ファイルとしてエクスポートする機能が追加されました。これを実行するには、グリッドオブジェクトに [Standard Action (ExportCSV)] を追加する必要があります:



実行時に、CSV にエクスポートするオプションをクリックすると、拡張子が csv の新しいファイルがダウンロードされます:



このアクションは、WWP Configuration → [アクション] → [ExportCSV] で設定できます:



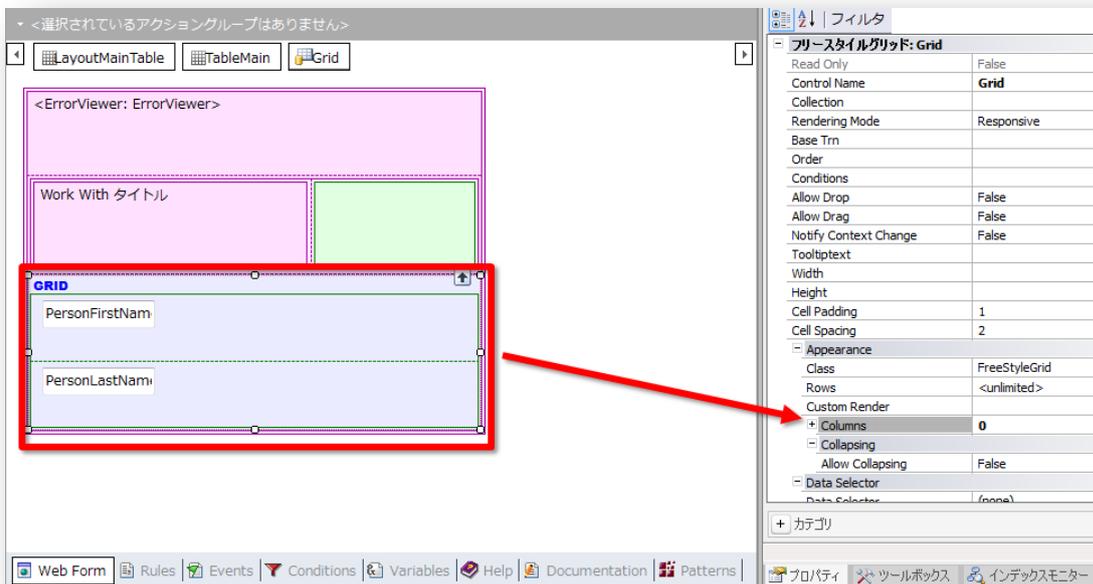
各プロパティの詳細については、次のオンラインヘルプを参照してください:

[「Export CSV」](#)



# [Free style grid] ノードの [FS Grid Columns] プロパティ

[Free style grid] ノードに [FS Grid Columns] プロパティが追加されました。このプロパティは、GeneXus の [Free style grid] グリッド内の [Columns] プロパティの値を指定します。





## 各自動条件の [Include In Data Selector] プロパティ

各自動条件に [Include In Data Selector] プロパティが追加されました。このプロパティは、ほかのフィルタ条件で生成されるデータセクターに自動条件を含めるか、それともオブジェクトの条件部分に直接自動条件を設定するかを指定します。このプロパティの値には次のものがあります：

- [`<default>`]: WWP Configuration → [Template] ノードの [Include Automatic Conditions In Data Selector] プロパティの値が [True] に設定されている場合、データセクターに自動条件を含めます。[False] に設定されている場合は自動条件を含めません。
- [False]: データセクターに自動条件を含めません。この値は、イベント内でユーザーコードによって定義されている変数に自動条件が依存している場合に便利です。たとえば、ログインしたユーザーに関連するレコードを表示する場合、コンテキストからレコードを取得できます。これは Start イベントまたは Refresh イベント内のコードで実行されます。

## WWP Configuration ・ [Objects] ノードの新しいプロパティ

WWP Configuration → [Objects] ノードにプロパティが 2 つ追加されました：

- [Prompt Multiple]: GeneXus の Prompt Multiple オブジェクトに設定される名前を指定します。
- [Export CSV]: GeneXus でグリッドオブジェクト内のデータを CSV にエクスポートするために作成されるプロシージャに設定される名前を指定します。



## 一致する項目属性ごとの「イベントブロック」の追加 (Transaction テンプレート)

Transaction テンプレート内のイベントブロックで、一致する項目属性ごとに「イベントブロック」を 1 つ含める機能が追加されました。これをサポートするために、[Include] という名前の新しいプロパティが追加されています。このプロパティに指定できる値は [Once] または [Once per matching attribute] です。

このプロパティの値が [Once per matching attribute] の場合、次のプロパティが表示されます：

Include when att matches:	
Is Nullable	
Is Foreign Key	
Is Primary Key	
Is Inferred	
Is Formula	
Is First Level	
Is Visible	
Regular Expression	

この制限を満たす各項目属性にブロックコードが追加されます。

イベントブロックの [Code] プロパティでは、すでにサポートされているタグに加えて、<ATT\_NAME> タグと <ATT\_DESCRIPTION> タグを使用することができます。

これらのプロパティの詳細については、次のオンラインヘルプを参照してください：

[「イベントブロック」](#)

## [すべての WorkWithPlus パターンインスタンスの適用] のステータス

[すべての WorkWithPlus パターンインスタンスの適用] オプションを選択すると、インスタンスごとに、処理済みのインスタンスの数とインスタンスの総数が表示されます。

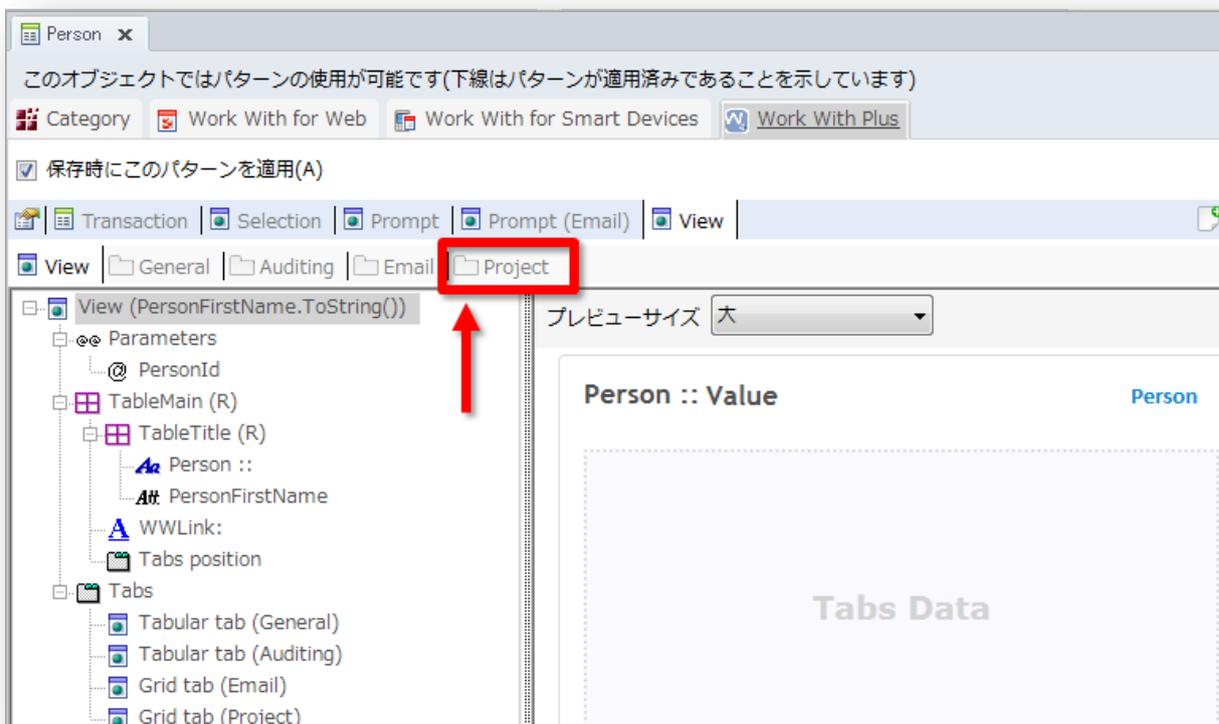


```
'WizardStepsArrowWC'にパターンを適用中(1/18)
===== パターン生成(WorkWithPlusWizardStepsArrowWC) 開始 =====
Web Component 'WizardStepsArrowWC'の保存中...スキップされました(重要な変更ではありません)。
Procedure 'WizardStepsArrowWC'の保存中...成功しました。
パターン生成(WorkWithPlusWizardStepsArrowWC)成功
'WizardStepsBulletWC'にパターンを適用中(2/18)
===== パターン生成(WorkWithPlusWizardStepsBulletWC) 開始 =====
Web Component 'WizardStepsBulletWC'の保存中...スキップされました(重要な変更ではありません)。
パターン生成(WorkWithPlusWizardStepsBulletWC)成功
'AddressDisplay'にパターンを適用中(3/18)
===== パターン生成(WorkWithPlusAddressDisplay) 開始 =====
Web Panel 'WWPBaseObjects.AddressDisplay'の保存中...スキップされました(重要な変更ではありません)。
パターン生成(WorkWithPlusAddressDisplay)成功
'PromptGeolocation'にパターンを適用中(4/18)
===== パターン生成(WorkWithPlusPromptGeolocation) 開始 =====
```

## テンプレートで使用する新しいタグ

このタグはテンプレートのイベントブロック内で使用することができます。View テンプレートで使用される次のタグが追加されました:

- **<GRID\_TRN\_NAME>**: View GridTab の関連するトランザクションの名前を返します。たとえば、Person の View では、Project GridTab に適用されたタグが次のものを返します: **Project**





- **<GRID\_TRN\_DESCRIPTION>**: View GridTab の関連するトランザクションの説明を返します。
- **<GRID\_TRN\_PK\_LIST>**: View GridTab の関連するトランザクションの主キーを構成するすべての項目属性でタグを置き換えます。各項目属性はコンマで区切られます。
- **<GRID\_TRN\_PK\_VAR\_LIST>**: View GridTab の関連するトランザクションの主キーを構成する各項目属性の変数でタグを置き換えます。各変数はコンマで区切られます。
- **<GRID\_TRN\_NULLVALUE\_PK\_LIST>**: View GridTab の関連するトランザクションの主キーを構成するすべての項目属性の null 値でタグを置き換えます。各 null 値はコンマで区切られます。
- **<GRID\_TRN\_NULLVALUE\_PK\_EXCEPT\_MAIN\_TRN\_PK\_LIST>**: Main トランザクションの主キーを除く、View GridTab の関連するトランザクションの主キーを構成するすべての項目属性の null 値でタグを置き換えます。
- **<NULLVALUE\_PK\_LIST>**: トランザクションの主キーを構成するすべての項目属性の null 値でタグを置き換えます。

これらのタグの詳細については、次のオンラインヘルプを参照してください:

[「イベントブロック」](#)



## Export Report のカスタム printblock

Export Report で使用される既定の WorkWithPlus printblock を置き換える機能が追加されました。この機能を使用するには、新しい printblock を作成する必要があります。この新しい printblock の名前は、**usercontent** で始めて、その後に置き換える printblock の名前を続ける必要があります。

たとえば、既定の printBlockLines printblock を独自の printblock で置き換える場合は、**usercontentprintBlockLines** という名前の新しい printblock を作成する必要があります。

レポートをカスタマイズするには、すべての WorkWithPlus printblock でこの作業を行います。



## 修正済みの問題

### WorkWithPlus 9.1.1

#### Standard Action (Search) と動的フィルタ (Smooth)

グリッドオブジェクトに Standard Action (Search) が設定され、Smooth 動作の Web パネルを生成する動的な演算子が含まれた動的なフィルタも設定された場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、新しい動的フィルタを追加した場合、または実行時に動的フィルタを削除した場合に、フィルタに関連付けられている演算子が更新されないというものでした。

### WorkWithPlus 9.1.3

#### タイトルフィルタの矢印

タイトルフィルタがある項目属性で降順を選択した場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、降順の矢印が適切に表示されないというものでした。



## WorkWithPlus 9.1.4

### 日本語環境のユーザーインターフェースの問題

日本語環境でのユーザーインターフェースの問題が解決しました。この問題は、日本語環境で英語のメッセージが表示されるというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.5

### 日本語環境のユーザーインターフェースの問題

日本語環境でのユーザーインターフェースの問題が解決しました。この問題は、日本語環境で英語のメッセージが表示されるというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.6

### Webコンポーネントでの並べ替えの問題

Web コンポーネントとして設定したグリッドオブジェクトで並べ替えを行った場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、ユーザーが並べ替えを実行しようとする、適切に動作しないというものでした。



## WorkWithPlus 9.1.7

### パネルのグループに関する問題

Web パネルで[Is Group]プロパティを[True]にする際に発生していた問題が解決しました。この問題は、Web パネル名に'.'が含まれている場合、ビルドの際にエラーが発生するというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.8

### FreeStyleGridの問題

[Description as header]および[Vertical Scroll]の両方を[True]にした 2 つの FreeStyleGrid がある場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、同じ名前のテーブルが作成されてしまうというものでした。

### スタンドアロンのSelectionテンプレートにおけるグリッド編集の問題

Selection テンプレートに基づく Web パネルのグリッド編集を行う際に発生していた問題が解決しました。

### セキュリティオブジェクトの更新の問題

セキュリティオブジェクトを更新する際に発生していた問題が解決しました。この問題は、[Advanced] または[GAM]セキュリティタイプを使用する際に発生していました。



## WorkWithPlus 9.1.9

### GeneXus Salto Beta 3に対応

WorkWithPlus は GeneXus Salto Beta 3 に対応しました。

## WorkWithPlus 9.1.10

### GeneXus X Ev3 U8以降のバージョンでの性能の改善

WorkWithPlus との連携向上を目的として GeneXus よってもたらされたいくつかの最適化を活かすための、細かな性能改善が GeneXus X Ev3 U8 以降のバージョンに含まれました。

### [Is Required Error Msg]プロパティ

[Is Required Error Msg]という名前の新しいプロパティが項目属性と変数に追加されました。このルールは(トランザクションに項目属性/変数が追加されるときに)Error ルールまたは(Web パネルに変数が追加されるときに)メッセージとして追加されるテキストを指定します。 <default> 値は [WWP Configuration] → [Labels] → [Required Attribute]プロパティから取得されます。

### ステップのイベントブロックにコードが追加されない

ステップテンプレートに含まれているイベントブロックに関する問題が解決しました。この問題は、ステップテンプレートに基づく Web コンポーネントの手順にイベントブロックの内側にコードが追加されないというものでした。



## ウィザードWebパネルに紐づくテーマをステップWebコンポーネントに割り当てられない

WebPanel テンプレートに基づく Web パネルに関連するテーマをステップ Web コンポーネントに割り当てられませんでした。この問題が解決しました。

## Module内にウィザードを作成する際の問題

Module 内にウィザード Web パネルを作成する際に発生していた問題が解決しました。この問題は、Web パネルを保存してパターンを適用する際にエラーが表示されるというものでした。

## トランザクション構造からの外部キー項目属性の削除

トランザクション構造から外部キー項目属性を削除しようとする際に発生していた問題が解決しました。この問題は、トランザクション構造から外部キー項目属性を削除し、選択した WorkWithPlus のインスタンスに関するすべてのオブジェクトからその項目属性を削除する際に、その項目属性に関するルールが含まれているため、エラーが発生するというものでした。

## トランザクション構造の第2レベルからの項目属性の削除

トランザクション構造の第2レベルから項目属性を削除しようとしたとき、そのレベルがその項目属性のみを含んでいる場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、トランザクション構造で削除したい項目属性のみが含まれる第2レベルから項目属性を削除したとき、選択した WorkWithPlus のインスタンスに関するすべてのオブジェクトからその項目属性を削除する際に、そのレベルの Prompt オブジェクトに関連するグリッドと GridTab に関連するグリッドで項目属性が含まれないグリッドが残ってしまうため、エラーが発生するというものでした。現在では、同様のシナリオの場合、それらは項目属性がないため、これを無視して、WorkWithPlus は Prompt オブジェクトと GridTab オブジェクトを削除します。

## ステップWebコンポーネントのコレクションではないSDT変数でのエラー

ウィザードの最初のステップではないステップに SDT 変数を追加する際に発生していた問題が解決しました。この問題は、WorkWithPlus が前のステップで追加した new() を使用する SDT に基づく変数の初期化がコンパイル不可として未対応であることが原因でした。

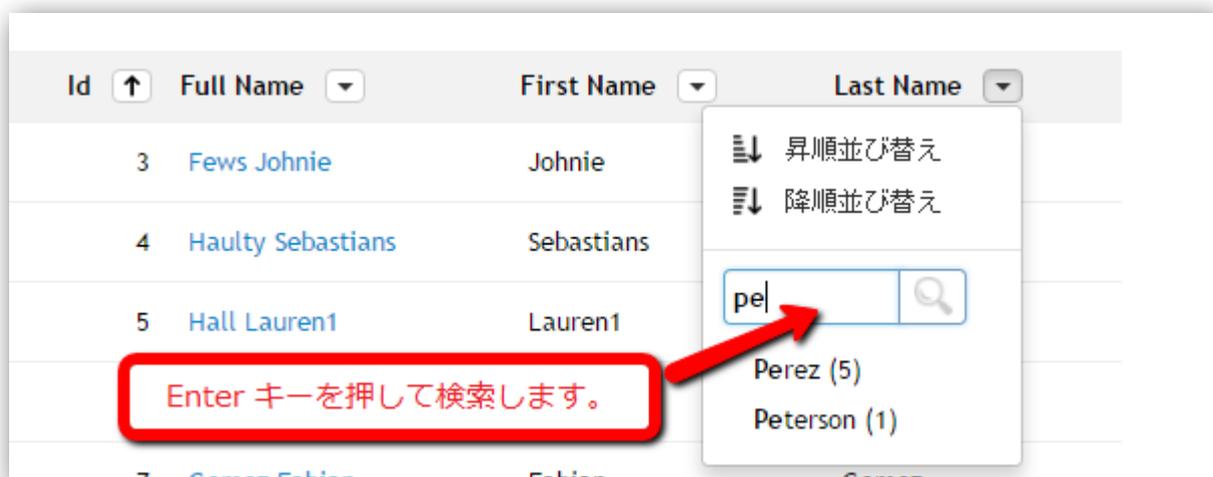
### WorkWithPlus 9.1.11

## インスタンスの更新エラー

1 つ以上の Extra Selection オブジェクトを持つインスタンスで「インスタンスの更新」を行う際に、発生していた問題が解決しました。この問題は、「オブジェクトのインスタンスにオブジェクトが設定されていません」といった内容のエラーが表示されてしまうというものでした。

## タイトルフィルタでのEnterキーの入力

タイトルフィルタが適用された列内の入力欄にカーソルを移動させ、Enter キーを押すと、検索を実行できるオプションが追加されました。



Id	Full Name	First Name	Last Name
3	Fews Johnie	Johnie	
4	Haulty Sebastians	Sebastians	
5	Hall Lauren1	Lauren1	
7	Gomez Fabian	Fabian	Gomez

Enter キーを押して検索します。



## Dvelop Bootstrap確認用パネルの[Text Type] プロパティ

[Text Type]という名前の新しいプロパティが、Dvelop Bootstrap Comfirm Panel ユーザーコントロールに追加されました。このプロパティは、確認用パネルのタイトル、テキスト、およびボタンの名前をプレーンテキストまたはHTMLで表示するかどうかを指定します。このプロパティの既定値は[Text]です。(確認用のテキストなどのスクリプトを追加することで)Web アプリケーションの情報漏洩を防ぎ、セキュリティを強化する目的で、この新しいプロパティが追加されました。

## 高度なセキュリティと非レスポンシブテーマ (GeneXus X Ev3 および GeneXus15)

Bootstrap の非レスポンシブテーマの 1 つが適用されている状態で、ナレッジベースで[Advanced Security]を有効にしようとする発生していた問題が解決しました。この問題は、テーマのインポート時にいくつかの WorkWithPlus インスタンスが破損し、このセキュリティオプションを選択したときに、エラーが発生するというものでした。

## テンプレートで使用する新しいタグ

イベントブロックおよび自動ルールで使用する新しいタグが追加されました。このタグは使用しているトランザクションに関連するテーブルを返します。タグは次のとおりです : <TRN\_TABLE\_NAME>

## Viewタブの追加時のエラー

Module 内のトランザクションから WorkWithPlus の View に新しいタブを追加する際に発生していた問題が解決しました。



## WorkWithPlus 9.1.12

### タイトルフィルタのEnum Values

Enum Values が定義されたドメインに基づく項目属性があり、Enum Values の値として1つでも空白のデスクリプションが含まれている場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、列で有効なタイトルフィルタを持つ、グリッドオブジェクトに項目属性がある場合、WorkWithPlus がエラーを表示するというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.13

### プロンプトのインスタンスの更新

複数のプロンプトを持つインスタンスで「インスタンスの更新」を行う際に、発生していた問題が解決しました。

## WorkWithPlus 9.1.14

### グリッドおよび条件付きのWebパネルが常に保存される

文字列 "or" を含む、いくつかの条件付きグリッドを持つテンプレートに基づく Web パネルは、常に保存されていました。この問題が解決しました。

### [Include in Export CSV] プロパティ

トランザクションインスタンスのグリッドオブジェクト内の項目属性および変数に [Include in Export CSV] という名前の新しいプロパティが追加されました。このプロパティは、CSV エクスポートファイルにどの列を含めるかを指定します。既定値は表示される列のみを含めます。



## 推論された項目属性のタイトルフィルタ

名称項目属性ではない推論された項目属性に、動的な値や合計レコードを持つタイトルフィルタが追加された場合に発生していた問題が解決しました。これは、推論された項目属性の主キーを使用して作成されたレコードの集計に問題があり、複数回項目が表示されてしまうというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.15

### GAMの複数選択フィルタ

GAM セキュリティがインストールされた KB で DropDownSelector タイプの複数選択フィルタが追加された場合、動的なリストとして表示されるよう設定されていても、GAM トークンがインスタンス化されていないため、このリストは表示されませんでした。この問題が解決しました。

### GXserver の問題

GXserver にインスタンスをコミットする際に、いくつかの例外として発生していたエラーが解決しました。このエラーは、インスタンスに問題がないにもかかわらず「このインスタンスには、レベルノードがありません」というメッセージを表示するというものでした。



## WorkWithPlus 9.1.16

### AuditTransaction のサンプルコード

AuditTransaction プロシージャに含まれるサンプルコードと説明には、より大きくする必要のある場合、AuditAction 項目属性を Character(3)にすることができると記述されていました。現在、プロシージャにおけるこの提案は更新されています。

### ユーザーコントロールのトランザクション

WorkWithPlus によって使用されているいくつかのユーザーコントロールは、実行時翻訳が有効な場合であっても、GeneXus によって自動的に翻訳されていませんでした。この問題が解決しました。

## WorkWithPlus 9.1.17

### タイトルフィルタのツールチップのトランスレーション

ナレッジベースに有効なトランスレーションがある場合、タイトルフィルタのツールチップに正しい言語が表示されていませんでした。この問題が解決しました。

### WebPanel テンプレートの SDT コレクション変数

WebPanel テンプレート内に追加された、SDT コレクションに基づく変数の追加が可能になりました。以前のバージョンの WorkWithPlus では、WebPanel テンプレートに SDT コレクションに基づく変数を追加しようとすると、エラーが表示されていました。



## WorkWithPlus 9.1.18

### パラメーターのある Data Provider に基づく変数を使用したグリッドの問題

パラメーターを持つ Data Provider を使用して、グリッド項目属性に [Control Info Based On] を設定する際に発生していた問題が解決しました。

### 日本語、スペイン語、ポルトガル語に翻訳されていないかった Labelsノードのプロパティ

日本語、スペイン語、またはポルトガル語のインストーラでインストールし、Bootstrap Not Responsive テーマを使用している場合、WWP Configuration の Labels ノードで定義されているプロパティが自動的に翻訳されませんでした:

- Boolean checked value (Filtering)
- Boolean unchecked value (Filtering)
- Clean Filter (Filtering)
- Filter multiple button caption (Filtering)
- Loading Data (Filtering)
- Range Filter From (Filtering)
- Range Filter To (Filtering)
- Sort Ascending
- Sort Descending
- Title Settings Tooltip



## WorkWithPlus 9.1.19

### Optimization Number プロパティ

WWP Configuration → [Template] ノードに [Optimization Number] という名前の新しいプロパティが追加されました。このプロパティは、WorkWithPlus によって作成されたコードの最適化を指定します。このプロパティには [1] または [0] の値を指定します。

#### Optimization Number プロパティに値 [1] を指定する場合

ヘッダー付きの FreeStyleGrid の次のテーブル名が

- UnnamedTableFSWithHeaderHeader
- UnnamedTableFreeStyleGridDescriptions

代わりにして、次のように設定されます:

- <GridName>\_HeaderTable
- <GridName>\_DescriptionsTable



## WorkWithPlus 9.1.20

### ウィザードテンプレートでの変数の定義の問題

ウィザードテンプレートに変数を追加する際に発生していた問題が解決しました。この問題は、変数が生成されたオブジェクトに追加されないというものでした。

### ウィザードテンプレートでの「インスタンスの更新」の問題

ウィザードテンプレートで「インスタンスの更新」を実行する際に発生していた問題が解決しました。

## WorkWithPlus 9.1.21

### 固定フィルタ使用時のトランスレーションの問題

グリッドのタイトルフィルタが固定フィルタの場合に発生していた問題が解決しました。この問題は、いくつかのラベルが適切に翻訳されないというものでした。

## WorkWithPlus 9.1.22

### フローズンバージョンに戻る際の問題

特定のトランザクションを持つバージョンがあり、このバージョンをトランザクションがないフローズンバージョンに戻す場合、ListWWPrograms を生成する際にエラーが表示されるという問題が発生しました。この問題は、キャッシュの管理の不具合が原因で発生していました。